



2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社オープンハウスグループ 上場取引所 東
 コード番号 3288 URL https://openhouse-group.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒井 正昭
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 若旅 孝太郎 (TEL) 03-6213-0776
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第3四半期の連結業績(2022年10月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	785,330	17.7	96,809	15.3	94,509	8.6	61,415	9.2
2022年9月期第3四半期	667,133	14.3	83,969	15.3	87,016	23.0	56,229	10.3

(注) 包括利益 2023年9月期第3四半期 67,089百万円(△2.7%) 2022年9月期第3四半期 68,971百万円(27.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	509.60	508.70
2022年9月期第3四半期	447.66	446.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第3四半期	1,136,237	445,597	33.7
2022年9月期	1,031,174	395,702	32.7

(参考) 自己資本 2023年9月期第3四半期 382,932百万円 2022年9月期 337,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	62.00	—	67.00	129.00
2023年9月期	—	72.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	92.00	164.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年9月期(予想) 期末配当金の内訳 : 普通配当82円00銭 特別配当10円00銭
特別配当は、上場10周年及び売上高1兆円達成記念によるものであります。

3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日~2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,130,000	18.6	141,000	18.1	136,500	12.7	92,000	18.1	763.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年9月期3Q	120,567,900株	2022年9月期	120,487,900株
② 期末自己株式数	2023年9月期3Q	3,485株	2022年9月期	3,485株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年9月期3Q	120,515,477株	2022年9月期3Q	125,607,915株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用関連会社)は、中期経営計画「行こうぜ1兆!2023」(2021年9月期~2023年9月期)に掲げる経営目標の達成に向け、業務に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は785,330百万円(前年同期比17.7%増)、営業利益は96,809百万円(同15.3%増)、経常利益は94,509百万円(同8.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は61,415百万円(同9.2%増)となりました。

全てのセグメントにおいて増収増益となり、業績は好調に推移しております。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

(戸建関連事業)

戸建関連事業につきましては、前第3四半期連結累計期間と比べて土地や資材価格の上昇による影響はあるものの、都心部における旺盛な戸建需要により販売は順調に推移いたしました。

その結果、売上高は432,005百万円(前年同期比14.7%増)、営業利益は49,080百万円(同1.0%増)となりました。

(マンション事業)

マンション事業につきましては、当第3四半期連結累計期間の物件の引渡しが計画通りに完了し、販売契約につきましても、第4四半期連結会計期間に引渡しを予定している物件の販売契約は順調に進捗しております。

その結果、売上高は39,955百万円(前年同期比60.7%増)、営業利益は5,347百万円(同176.8%増)となりました。

(収益不動産事業)

収益不動産事業につきましては、金融緩和政策の継続により、当社グループが顧客とする事業法人、富裕層が投資対象とする賃貸マンション、オフィスビル等に対する需要は高く、販売は好調に推移いたしました。

その結果、売上高は128,167百万円(前年同期比20.5%増)、営業利益は15,186百万円(同18.1%増)となりました。

(その他)

その他につきましては、日本の富裕層における、資産分散を目的とするアメリカ不動産に対する投資需要が高く、販売が順調に推移いたしました。

その結果、売上高は64,105百万円(前年同期比18.3%増)、営業利益は7,687百万円(同7.4%増)となりました。

(プレサンスコーポレーション)

プレサンスコーポレーションにつきましては、主要販売エリアの近畿圏、東海・中京圏において、好立地の投資用及びファミリーマンションの販売に注力いたしました。

その結果、売上高は121,082百万円(前年同期比15.2%増)、営業利益は20,621百万円(同39.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,136,237百万円となり、前連結会計年度末と比較して105,062百万円増加しました。これは主として、販売用不動産及び仕掛販売用不動産が合わせて105,007百万円増加したこと等によるものであります。

負債の合計は690,640百万円となり、前連結会計年度末と比較して55,167百万円増加しました。これは主として、未払法人税等が8,814百万円減少した一方、短期借入金、長期借入金（一年内返済予定の長期借入金を含む）及び社債（一年内償還予定の社債を含む）が合わせて65,474百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の合計は445,597百万円となり、前連結会計年度末と比較して49,894百万円増加しました。これは主として、利益剰余金が44,662百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想については、2023年5月15日に公表しました連結業績予想に変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	349,305	320,419
有価証券	—	3,000
営業未収入金及び契約資産	2,198	2,410
販売用不動産	95,717	123,804
仕掛販売用不動産	461,388	538,307
営業貸付金	43,262	60,880
その他	30,128	24,603
貸倒引当金	△344	△469
流動資産合計	981,656	1,072,957
固定資産		
有形固定資産	21,123	27,185
無形固定資産	2,925	2,695
投資その他の資産	25,470	33,399
固定資産合計	49,518	63,280
資産合計	1,031,174	1,136,237
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,238	1,553
営業未払金	31,220	35,474
電子記録債務	8,104	7,133
短期借入金	144,309	177,985
1年内償還予定の社債	242	242
1年内返済予定の長期借入金	39,262	46,551
未払法人税等	20,292	11,477
引当金	5,808	3,935
その他	59,017	55,770
流動負債合計	309,495	340,124
固定負債		
社債	10,363	10,242
長期借入金	314,784	339,414
退職給付に係る負債	318	348
資産除去債務	211	224
その他	298	286
固定負債合計	325,976	350,515
負債合計	635,472	690,640

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,070	20,101
資本剰余金	19,882	19,881
利益剰余金	286,286	330,948
自己株式	△18	△18
株主資本合計	326,221	370,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△34	35
為替換算調整勘定	11,434	11,982
その他の包括利益累計額合計	11,399	12,018
新株予約権	474	781
非支配株主持分	57,606	61,883
純資産合計	395,702	445,597
負債純資産合計	1,031,174	1,136,237

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
売上高	667,133	785,330
売上原価	534,715	633,398
売上総利益	132,418	151,932
販売費及び一般管理費	48,448	55,123
営業利益	83,969	96,809
営業外収益		
受取利息	84	507
受取配当金	1,748	135
受取家賃	120	168
為替差益	3,427	298
持分法による投資利益	407	49
投資有価証券売却益	—	144
その他	500	322
営業外収益合計	6,288	1,624
営業外費用		
支払利息	2,626	2,912
支払手数料	370	285
その他	245	726
営業外費用合計	3,242	3,924
経常利益	87,016	94,509
特別損失		
関係会社株式売却損	119	—
特別損失合計	119	—
税金等調整前四半期純利益	86,896	94,509
法人税等	26,254	28,049
四半期純利益	60,641	66,460
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,412	5,045
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,229	61,415

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	60,641	66,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	76
為替換算調整勘定	8,314	546
持分法適用会社に対する持分相当額	13	5
その他の包括利益合計	8,330	628
四半期包括利益	68,971	67,089
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,570	62,054
非支配株主に係る四半期包括利益	4,401	5,035

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	戸建関連 事業	マンション 事業	収益不動産 事業	その他	プレサンス コーポレー ション	計		
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	371,794	24,858	88,282	51,607	102,820	639,363	4	639,367
その他の収益	4,764	—	18,120	2,584	2,296	27,765	—	27,765
外部顧客への 売上高	376,558	24,858	106,403	54,192	105,116	667,129	4	667,133
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	1,368	112	—	1,480	△1,480	—
計	376,558	24,858	107,772	54,304	105,116	668,610	△1,476	667,133
セグメント利益	48,588	1,932	12,855	7,159	14,766	85,302	△1,332	83,969

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,332百万円には、セグメント間取引消去△688百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△648百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	戸建関連 事業	マンション 事業	収益不動産 事業	その他	プレサンス コーポレー ション	計		
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	394,332	39,955	111,253	60,975	118,365	724,882	14	724,897
その他の収益	37,672	—	16,913	3,130	2,716	60,433	—	60,433
外部顧客への 売上高	432,005	39,955	128,167	64,105	121,082	785,315	14	785,330
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	150	669	210	1,030	△1,030	—
計	432,005	39,955	128,317	64,774	121,293	786,346	△1,015	785,330
セグメント利益	49,080	5,347	15,186	7,687	20,621	97,923	△1,113	96,809

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,113百万円には、セグメント間取引消去2,243百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,357百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。